

「小野町地域おこし協力隊による授業」

小野町地域おこし協力隊のバンビさん、ルカさんによる異文化理解に関する授業を、7月8日に行いました。バンビさんはベトナムの国について、ルカさんはミャンマーの国についてそれぞれ授業をし、生徒たちはアジアの国々に興味を持ちました。



「今年もシクラメン販売を行います」

産業技術系列の生徒たちが、授業で丹精込めて育てたシクラメンを販売します。このシクラメンは、毎年町民の皆さんに好評をいただいています。

販売は11月中旬頃を予定していますので、今年も多くの皆さんの来校をお待ちしています。



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校



福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
http://www.ono-h.fks.ed.jp

「大きく実って、たくさん採れた！ 2年生の学級園」

2年生が1学期の生活科の学習で学校の敷地に学級園を作り、きゅうりやトマトなどの夏野菜を育てました。夏休み中も大きく育ち、たくさん収穫できました。今年の夏は気温が高い日が多く、雨も多かったので野菜の育ちもよかったです。

自分たちが作った野菜を学校や家で味わいました。野菜作りを通して子どもたちは、夏野菜の栄養やおいしさについて、たくさん学ぶことができました。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



「田村地区中学校英語弁論大会で全員上位入賞」

田村地区中学校英語弁論大会が8月28日、三春交流館まほらで行われ、暗唱の部に2人、創作の部に1人の生徒が参加しました。暗唱の部では1位と2位、創作の部では2位となり、参加した生徒全員が上位入賞することができました。

英語弁論大会に参加した3人は、夏休み前から部活動終了後や週末に何度も繰り返し練習に励んできました。大会当日は、練習の成果を生かし、流暢な英語に身振り手振りを加え、素晴らしいパフォーマンスを披露することができました。その発表を聞いている皆さんからは感嘆の表情が見られました。

暗唱の部で1位に輝いた生徒1人は、矢吹町で行われた県大会に出場し、学校の代表としてはもちろん、地区の代表として堂々と発表してくれました。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



3歳児よい歯の表彰式

おめでとうございます これからも歯を大切に

表彰を受けたお子さん

村上 蓮	永瀬 大河	秋元 栞
飯塚 志菜	久下 礼華	阿部 弘明
高橋 美羽	大和田千晶	國分 誇生
長久保匠里	佐藤 颯飛	矢内 詠楽

3歳児よい歯の表彰式が9月20日、子育て支援課キッズルームで行われました。

今回表彰されたのは、令和6年5月と7月の3歳児健診を受けて、むし歯が1本もなかったお子さんです。お子さんは一人ひとり、町長から表彰状と記念品を受け取りました。

表彰を受けたお子さんは左記のとおりです。(敬称略・生年月日順)



おのまち認定こども園通信



おいしい給食いただきます！

こども園では、園内で調理された離乳食や大人が食べる物と変わらない給食を0歳児から5歳児まで全員が食べています。さらに、必要に応じて保護者や医師と連携して子どもたちのアレルギーに対応した給食も提供しています。給食の味は、塩辛かったり、甘すぎたりしない「やさしい味付け」になっています。また年長児は小学校での給食指導を見据えた取り組みとして、当番制で配膳を一生懸命手伝って来ています。まだまだ小さい子どもたちなので、好き嫌いがあつたり、食べたことのないメニューに驚いたりする時もありますが、食べる楽しさを伝えることを大切にしています。



地域子育て支援拠点事業(おひさまカフェ)のお知らせ

～友だちを誘って遊びませんか～

おのまち認定こども園では、0歳から就学前までのお子さんとその保護者が交流を深める場として、園を開放しています。子育てや育児に関する不安や悩みを担当者や保育士に相談することができます。また保護者同士で情報交換をすることもできます。こども園に在園していないに関わらず、参加が可能です。

今年度は4月から8月までに、延べ15人のお父さん・お母さんと25人のお子さんが来園されました。電話で予約ができますので、お気軽にお申し込みください。

開催日	開設時間
月曜日・水曜日・金曜日	午前10時から午後3時まで
実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ■おひさまカフェの開放(親子で遊ぼう) こども園の保護者の方や地域の子育て家庭の親子が気軽に集まることのできる交流の場で、 <u>こども園に入園していないお子さん</u> も、園内の遊具などで遊ぶことができます。	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て相談(ママさん110番) 保護者の方が抱える子育ての不安や悩みに関する相談を行います。
<ul style="list-style-type: none"> ■地域の子育て情報提供 子育て中の方へ地域情報や育児・子育てに関する情報を提供します。	
料金	問い合わせ
無料	おのまち認定こども園 ☎73-8321

おのまち 地域おこし協力隊活動記

町の代表として セミナーに参加してきました

着任してはや9カ月が経ちました地域おこし協力隊の成井です。最近の活動では、9月22日に東京国際フォーラムで開催された「ふるさと回帰フェア」の移住相談イベントに参加してきました。このイベントには、全国の自治体に参加し、移住定住の促進やPRを盛んに行っており、他と競争しているような雰囲気でした。人気のある自治体には自然と列ができており、提示できる資料の数や案内など、移住施策に対する取り組みの違いを感じさせられました。その中で面白いと思ったことも

あり、小野町へ相談に来てくれた方々の「知らない場所に対する見方」が三者三様であったことです。20代のご夫婦が当ブースに座ってくれたのは小野町の田園風景の轍に惹かれて、別の女性も福島県が好きで安心して暮らせる移住先を探している方でした。このように、関心はそれぞれですが小野町に当てはまる条件は必ずあるのです。また同時進行している活動としては、町内にある未活用施設の有効活用を模索しています。構想では、歴史ある建造物を保存し、活用しながら小野町の新しい観光名所として、多世代交流の促進やスタートアップ企業の誘致、レンタルオフィスの提供などを行い、町と利用者の双方に好循環を生み出す活用方法を考えています。この構想が実現できるように町民の皆さんのご意見も取り入れながら進めていきたいと思っていますので、ご協力、ご意見などありましたら、ぜひご連絡ください！(つどってのおのまちまで)



今回の担当は...



なるい とあきあき 成井 秋暁 隊員
担当/移住・定住・交流分野
主な活動場所/つどってのおのまち

地域おこし協力隊報告会を開催します

「地域おこし協力隊報告会」を11月3日(日)に多目的研修集会施設大ホールで開催します。県外から小野町へ移住し、あらゆる分野で地域おこし協力隊が活躍しています。その活動を町民参加型の催しとして行い、地域おこし協力隊との交流や活動報告をさせていただきます。そのほかにも、展示や各種出店も予定しておりますのでぜひ、お越しください。

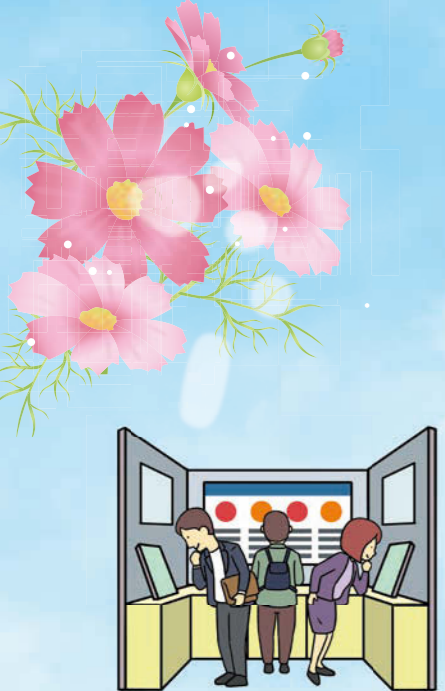
地域おこし協力隊 報告会だヨ!
全員集合

日時 場所
11月3日(日) 10:00~15:00
多目的研修集会施設大ホール 入場無料

文化祭と同時開催

内容
協力隊パネルディスカッション 協力隊OB/OGも参加
協力隊活動年表の展示 協力隊個人展示
各種出展

遊びに来てね!





Topic 1 ▶▶▶

建築設計の設計者を決めるため、設計競技の手続きを開始しました



事業の概要は？

1. 敷地面積 約9,950㎡
2. 新庁舎延床面積 3,000㎡以内
3. 駐車場や歩行者用通路 8,500㎡を予定しています。



設計競技とは？

設計者を公募し、応募いただいた中から最適な設計者を選定する方式です。



どうしてそのような手法を用いるのですか？

小野町新庁舎建設基本計画を基に行政サービスの中枢に求められる機能を最も理解し、新技術の活用や高度かつさまざまな観点からの検討など、ポストコロナの令和時代における「ニューノーマル(新しい日常)」に沿った、多面的な提案能力のある設計者が求められるからです。



そのような設計者は見つかるの？

県内外(関東・東北エリア)から広く応募者を募り、多くの設計者から多種多様な提案をいただき、厳正な審査により最もふさわしい設計者を選定します。



小桜ちゃんMemo：小野町から設計者への課題!!!

「小野町新庁舎建設基本計画」を基礎に以下の4つのテーマに対する基本的な考え方をまとめ、技術提案書をA3版合計3枚に表現し提出を求めます。

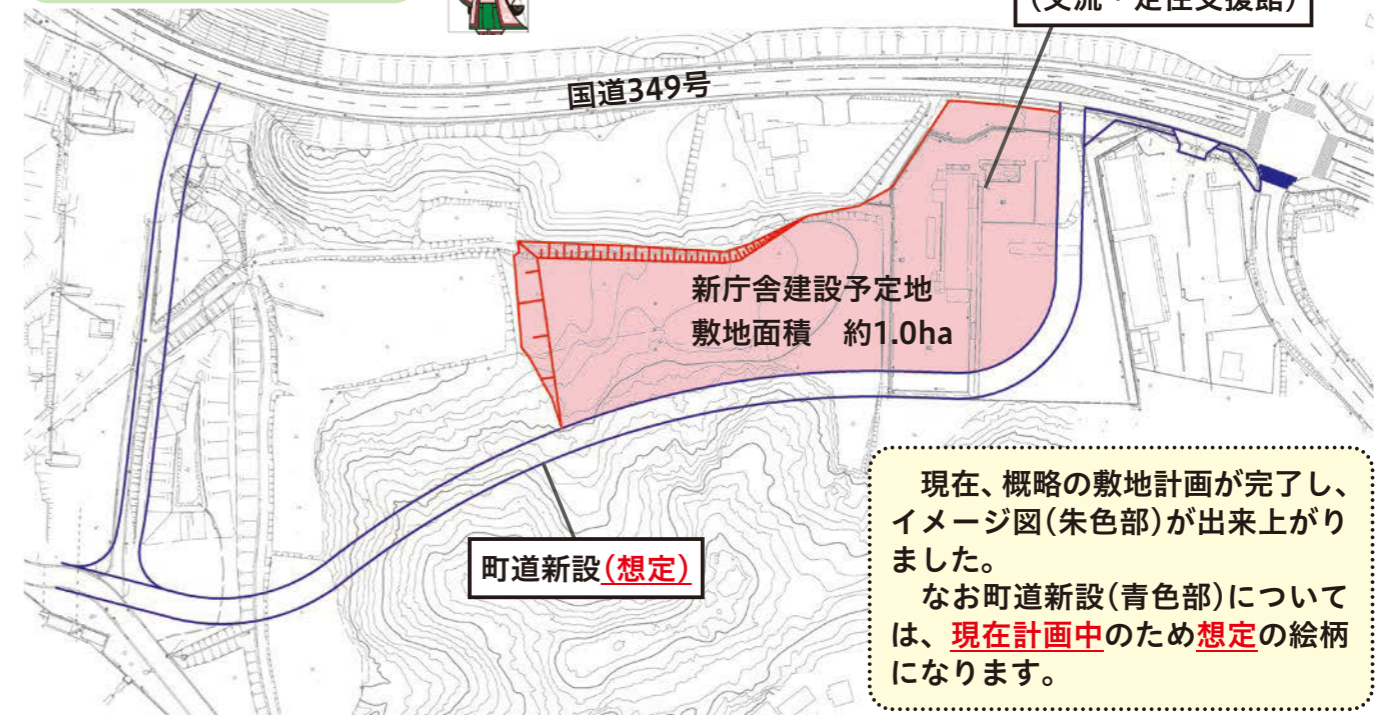
- ① 災害に強く安全・安心な暮らしを支える庁舎
(有事の際における防災拠点としての機能及び利用計画、特徴など)
- ② 町民に親しまれ誰もが利用しやすい庁舎
- ③ 経済性に配慮した庁舎
- ④ 環境にやさしくまちと調和した庁舎



Topic 2 ▶▶▶

敷地設計のイメージと設計者決定までの流れ

敷地計画のイメージ



設計者決定までの流れ



- ・ 応募者への現地説明会 令和6年9月19日(木)実施済
- ・ 技術提案書等の提出 令和6年12月17日(火)から19日(木)まで
- ・ 設計競技審査(設計者決定) 令和7年1月
- ・ 建築設計業務着手 令和7年2月



現地説明会の様子①

小桜ちゃんMemo：現地説明会について

現地説明会参加申込書を提出した設計者を対象に、勤労青少年ホームで事業概要について説明後、新庁舎建設予定地に移動し、現地説明を行いました。

これは、設計者が各審査で使用する技術提案書などを作成するにあたり、建設地の現状を把握し、最も適した計画を提案できるようにするため実施したものです。



現地説明会の様子②